

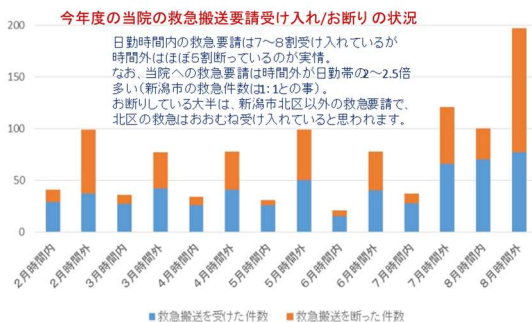
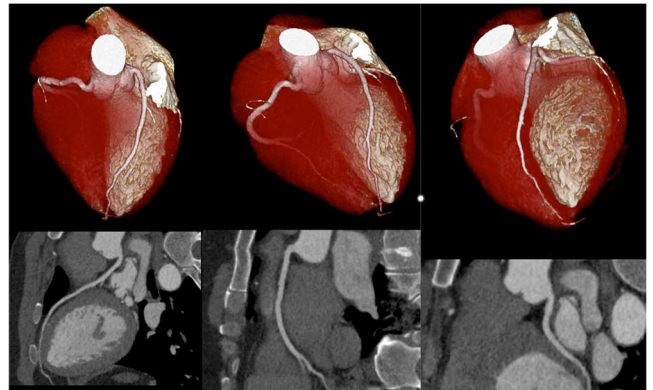
# 豊栄病院 ニュース

## 令和5年10月号

新型コロナウイルス感染下で3年間休止していた当院医師と新潟市北区の消防局の救急救命士さんたちとの間での救急事例検討会を9月26日に開催しました(下写真①)。今後、年間5回行う予定としています。今回は、私(豊栄病院長)が豊栄病院の現状・立ち位置、救急受け入れ状況(写真②)、医師の働き方改革などについて話し、救急隊の方からは、新潟市及び北区の救急搬送の現状などのお話をいただきました。また救急搬送事例2症例について、検討・討議しました。こうした検討会を行う事で、当院医師と救急隊員の方々とが顔の見える関係を作れ、新潟市北区の救急医療をスムーズにまた質を向上させる事につなげるようにしたいと思います。(下写真①検討会の様子。豊栄病院多目的ホールにて。写真②豊栄病院の日勤時間内/時間外での救急搬送受け入れ状況のスライド。)



上写真;トレッドミルが置かれた循環器内科外来  
下写真;CTによる冠動脈撮影の画像



当院では、循環器診療の充実を図るため、トレッドミルとCT冠動脈撮影の器機を導入しました。今後、検査体制などを整え、必要な患者さんへ検査を行いたいと思います。

9月28日、新潟県は県内がインフルエンザの流行期に入ったと発表しました。これは1週間に報告された定点医療機関当たりのインフルエンザの患者数が3週連続で流行期入りの目安とされる1を上回ったためです(9月18日から24日の週は2.35人)。関東の都・県の多くは注意報基準の10人を超えています。今後風邪症状がでた場合、インフルエンザも念頭に置く必要があります。一方、新型コロナ感染は9月18日から24日の週で9.45人とその前週(20.08)から半減したとの発表がありました。10月1日から、国・県は、病院のコロナ診療体制を変更し、コロナ患者用の確保病床を減らすことを決定しました。当院としては、診療の質の低下を起さないように頑張っていきたいと思います。

発行責任者・文責;豊栄病院病院長 宮島 透

豊栄病院 (代表)

TEL 025-386-2311

FAX 025-386-2370

豊栄病院 患者総合支援センター

TEL 025-386-2801 (直通)、FAX 025-386-2784